資料1

令和8年度　第２回　吹田市自転車活用推進計画会議

アンケート結果の報告について

令和8（2026）年１０月２９日（木）

アンケートの実施概要

対象	内容	回答者数
一般	・吹田市電子申込システムにてアンケートを実施 募集期間：2026年7月15日 ～ 8月14日 周知方法：市営駐輪場（13施設）にて案内文を配布（2,000部） 市報、ホームページにて案内	341人
高校生	・市内の５校の２年生を対象に配布・回収	1418人
中学生	・市内の６校の２年生を対象に配布・回収	919人
小学生	・市内の６校の６年生を対象に配布・回収	650人

2026年8月末～9月上旬に各校で実施

アンケートの変更箇所

一般

吹田市の自転車利用環境に関する市民アンケート調査

■:一般　▲:高校生　●:小学生

あなたについておたずねします。

問1．あなたの性別を教えてください。 ■▲●

1．男性　2．女性　3．その他　4．回答しない

問2．あなたの年代を教えてください。 ■

1．15歳未満　2．15～19歳　3．20代　4．30代　5．40代
6．50代　7．60～64歳　8．65～74歳　9．75歳以上

問3．あなたの主な職業は次のどれにあたりますか。（1つだけ○） ■

1．小中学生　2．高校生　3．大学生・専門学校生　4．会社員　5．自営業
6．パート・アルバイト　7．専業主婦・主夫　8．無職（学生、専業主婦、主夫を除く）
9．その他（　　）

問4．あなたの住んでいる郵便番号を記入してください。 ■▲

郵便番号 □□□－□□□□

問5．あなたは自動車運転免許証を保有していますか。 ■

1．保有している　2．保有していない　3．保有していたが返納した

自転車の保有状況、利用状況についておたずねします。

問6．あなたは自転車を持っていますか。（1つだけ○） ■▲●

1．自分専用の自転車を持っている　2．家族等で自転車を共有している　3．自転車を持っていない

問7．あなたが利用している自転車はどのような種類ですか。（あてはまるものすべてに○） ■▲●

1．一般車・シティサイクル　2．電動アシスト機能付き一般車・シティサイクル
3．折り畳み自転車　4．電動アシスト機能付き折り畳み自転車
5．スポーツバイク　6．電動アシスト機能付きスポーツバイク
7．シェアサイクル
8．子ども乗せ自転車　9．電動アシスト機能付き子ども乗せ自転車
10．利用していない（理由：　　） →問18へ

問8．あなたは普段どれくらいの頻度で自転車を利用していますか。（1つだけ○） ■▲●

1．週5日以上　2．1週間に3～4日　3．1週間に1～2日　4．1か月に数回以下

問9．あなたが自転車を利用する理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○） ■▲●

1．目的地に早く着く　2．経済的　3．手軽に利用できる　4．環境にやさしい
5．健康に良い　6．自転車が好き　7．渋滞がない　8．他の交通手段がない
9．その他（　　）

問10．自転車を最もよく利用する目的は何ですか。（1つだけ○） ■▲●

1．通勤・通学　2．習い事・塾　3．買物　4．仕事（業務中）
5．子どもの送り迎え　6．娯楽・友人宅などへの移動　7．健康づくり　8．通院
9．その他（　　）

問11．問10で回答した（選んだ）目的のための移動において、自転車での片道の移動時間及び移動距離を教えてください。（下線に数字を記入） ■▲●

移動時間：片道＿＿＿＿分くらい　移動距離：片道＿＿＿＿kmくらい

問12．問10で回答した（選んだ）目的のための移動において、自転車での移動の出発地と目的地を教えてください。（それぞれについて、施設名を記入） ■

出発地：＿＿＿＿＿＿　目的地：＿＿＿＿＿＿
（記入例：自宅、阪急吹田駅など、スーパー●●　△△店、■■学校など）

問13．自転車で移動する場合、通行ルートはどのような点を重視して選んでいますか。（あてはまるものすべてに○） ■▲●

1．矢羽根や自転車専用通行帯（自転車専用レーン）が整備されている
2．歩行者が少ない　3．車道（路肩）が広い　4．時間的に早い
5．移動距離が短い　6．車が少ない
7．坂が少ない　8．信号が少ない
9．その他（　　）



問14．自転車で通行する際、特に「危険」や「走りにくさ」を感じるのはどのような時ですか。（あてはまるものすべてに○） ■▲●

1．車の交通量が多い　2．車の速度が速いとき　3．歩行者が多い
4．大型車両に追い越されたとき　5．通行スペースが狭い
6．脇道から自転車等が飛び出してきたとき　7．路面の状況が悪い
8．駐停車車両を追い越すとき　9．矢羽根や自転車専用通行帯（自転車専用レーン）が整備されていない
10．その他（　　）

問15．あなたは、自転車乗車中に他人にけがをさせた場合等に備える保険や共済※に加入していますか。（1つだけ○）※自転車保険や自動車保険等に附帯された保険を含む ■▲●

1．加入している　2．加入を検討している　3．保険は知っているが加入していない
4．保険や共済のことを知らなかった

問16．自転車に乗る際、ヘルメットを着用していますか。 ■▲●

1．常に着用　2．時々着用　3．着用しない

問17．問16で「2．時々着用」「3．着用しない」と回答した方におたずねします。常には着用しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○） ■▲●

1．努力義務であることを知らない　2．荷物になる（持ち運びや保管が不便）
3．夏場に蒸れる、暑い　4．髪型が崩れる、見た目が気になる
5．価格が高い、どこで買えばいいかわからない　6．面倒、短距離だから必要ない
7．その他（　　）

裏面につづく

アンケートの変更箇所

吹田市の自転車利用環境に関する市民アンケート調査

自転車の通行ルール・マナーに関する知識と実践（遵守）状況についておたずねします。

問18. これまでに自転車のルールを学んだことがありますか。ある方は主にどこで学びましたか。
（あてはまるものすべてに○）

1．学校　2．講習会　3．家庭　4．学んだことがない　■▲●

5．その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

問19. 自転車の交通ルールに関する知識と実践（遵守）状況を教えてください。
問19-1. 下記の①～⑤の自転車の交通ルールについて知らないものに○をつけてください。
すべて知っている場合は、○をつけずにそのまま次へお進みください。

■▲●

自転車の交通ルール	知らないものに○
①「車道走行が原則、歩道は例外」であること	
②車道の「左側」を通行しなければならないこと	
③歩道を通行する際は「歩行者優先・車道寄り徐行※1」すること	
④ながらの運転※2の禁止	
⑤自転車同士の「並進（並んで走る）」の禁止	

※1：徐行とは、直ちに停止することができる速度
※2：「ながら運転」とは、スマートフォンで通話や画面を見たり、イヤホンやヘッドホンなどで音楽を聴いたり、傘をさしたりしながら自転車に乗ること

問19-2. 上記の問19-1の自転車の交通ルール①から⑤について、ルールを守れていないものに○をつけ、その理由を教えてください。
すべて守っている場合は、○をつけずにそのまま次へお進みください。

■▲●

自転車の交通ルール	守れていないものに○	理由
①「車道走行が原則、歩道は例外」であること		守れていない理由：
②車道の「左側」を通行しなければならないこと		守れていない理由：
③歩道を通行する際は「歩行者優先・車道寄り徐行」すること		守れていない理由：
④ながらの運転の禁止		守れていない理由：
⑤自転車同士の「並進（並んで走る）」の禁止		守れていない理由：

問20. 自転車の利用ルール・マナー意識向上のため、重要だと思う具体的な施策を教えてください。
（重要と思うもの上位２つまでに○）

■▲●

1．学校での安全教育　2．家庭での安全教育　3．高齢者向け安全講習会の開催
4．一般・社会人向け安全講習会の開催　5．子育て世代向け安全講習会の開催
6．自転車のルール・マナーの周知活動（自転車のルールのわかりやすい冊子の配布や動画配信など）
7．違反者への街頭指導強化　8．自転車専用通行帯（自転車専用レーン）の整備など、走りやすい環境作り
9．その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

問21. 自転車安全講習が開催される場合、どのような内容や条件であれば参加してみたいですか。
（参加しようと思うもの上位２つまでに○）

■▲●

1．短時間で気軽に参加できる　2．自宅や学校・職場の近くで学べる　3．オンラインで好きな時間に受講
4．実車やシミュレーターによる体験型　5．特典がある（ヘルメット購入補助、保険割引など）
6．子どもや家族、友人と一緒に楽しく学べる　7．どのような条件でも参加するつもりはない
8．その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

車から自転車利用への転換の可能性についておたずねします。

問22. 普段、車で移動している目的のうち、自転車でも移動できると思う目的は何ですか。
（１つだけ○）

■

1．通勤　2．通学　3．買物　4．仕事　5．子どもの送り迎え
6．娯楽　7．健康づくり　8．通院　9．特になし　→問24へ
10．車を利用していない　→問25へ
11．その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

問23. 問22で回答した（選んだ）目的のための移動において、車での利用頻度と片道の移動時間及び移動距離を教えてください。（１つだけ○）

■

1．ほぼ毎日　2．１週間に３～４日　3．１週間に１～２日　4．１か月に数日

移動時間：片道＿＿＿＿＿＿分くらい　移動距離：片道＿＿＿＿＿＿kmくらい

問24. 日常の移動で、自転車ではなく車を利用している主な理由は何ですか。
（優先度の高いもの上位２つまでに○）

■

1．荷物が多い　2．子どもの送り迎え　3．移動距離が長い　4．天候の影響を受けたくない
5．自転車で走るには道路が狭く、危険だと感じるため
6．目的地周辺に駐輪場がない、または満車が多いため
7．スピードや時間の正確性を重視するため
8．その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

その他、自転車について感じることについておたずねします。

問25. 吹田市での自転車利用状況について、満足度を教えてください。（それぞれ１つに○）

■▲●

	①とても満足	②満足	③普通	④不満	⑤とても不満	⑥わからない
1. 自転車走行時の安全性						
2. 自転車利用者のマナー						
3. 自転車の駐輪環境						
4. 公共交通との連携						
5. 総合的な自転車利用環境						

問26. 普段、自転車利用について不便に感じることや改善してほしいこと等を教えてください。
（自由記入）

アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
お問い合わせ　吹田市土木部総務交通室　電話　06-6155-3531（直通）

アンケートの変更箇所

■全体的な変更内容

- 小中学生用において、設問や回答の選択肢を平易な表現に変更し、一部の漢字にルビを振った。
- 誤脱字などを修正

■個別の変更点

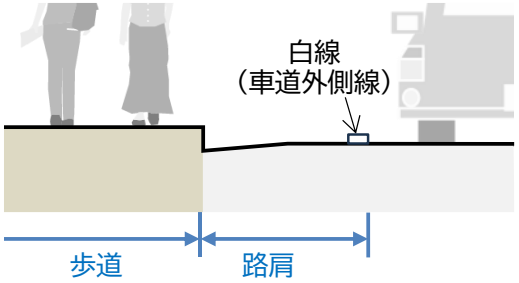
問10	自転車の利用目的	● 「仕事」を「仕事（業務中）」に変更 ● 「その他（　　）」を追加 ● 小中学生用において「通勤・通学」を削除 ● 小中高校生用において「仕事（業務中）」「子どもの送り迎え」「通院」を削除
問11	距離と時間	● 小中学生においては時間のみ回答
問13	通行ルート選択時に重視する要素	● ２つ選択からあてはまるものすべて選択に変更 ● 矢羽根、自転車専用通行帯、路肩の写真・図を追加



例：矢羽根



例：自転車専用通行帯



アンケートの変更箇所

■個別の変更点

問14　通行する際に危険を感じるとき

- ２つ選択からあてはまるものすべて選択に変更

問15　保険加入の有無

- 小中学生の回答の選択項目を「入っている」「入っていない」「わからない」の３つに簡素化。（一般は「加入を検討している」を含め４択）

問18　自転車ルールの学習経験

- 設問を新たに追加
- 自転車のルールに関して学んだことがあるかどうか、ある方はどこで学んだか（学校、講習会、家庭、その他）について、あてはまるものすべてを選択

問19　ルールの認知・遵守

- 自転車のルールの認知（知っている）と実践（守れている）について、右表のような回答方式を、認知と実践をそれぞれ分けて、知らないもの、守れていないものを選択してもらう方式に変更

項目	① 知っており、守っている （※利用者のみ）	② 知っているが、守れていない （※利用者のみ）	③ ルール自体は知っている （※非利用者のみ）	④ 知らなかった
1.「車道走行が原則、歩道は例外」であること				
2.車道の「左側」を通行しなければならないこと				
3.歩道を通行する際は「歩行者優先・車道寄り徐行」すること				
4.「傘さし・スマホ・イヤホン」などの禁止				
5.自転車同士の「並進（並んで走る）」の禁止				

アンケートの変更箇所

■個別の変更点

問19	重要だと思う施策	● 「高齢者・一般向け安全講習会の開催」を「高齢者」と「一般・社会人」に分割。 ● 「子育て世代向け安全講習会の実施」を追加
問22	車での移動目的	● 自転車で移動できると思う目的として「特になし」を回答した人について、次の設問（問23 車の利用頻度）を飛ばす指示を追加
問23	車の利用頻度	● 車での移動時間と移動距離を聞く項目を追加
問25	市の自転車環境に対する総合的満足度	

- 選択肢として「自転車利用者のマナー」「公共交通との連携」「総合的な自転車利用環境」の満足度の回答選択肢に「わからない」を追加
- 小中学生用においては、右表のような回答方式ではなく、各項目においてそれぞれ満足度の選択肢を聞く方式に変更（※満足度という表現ではなく、自転車利用に関する状況を聞く表現にしている）

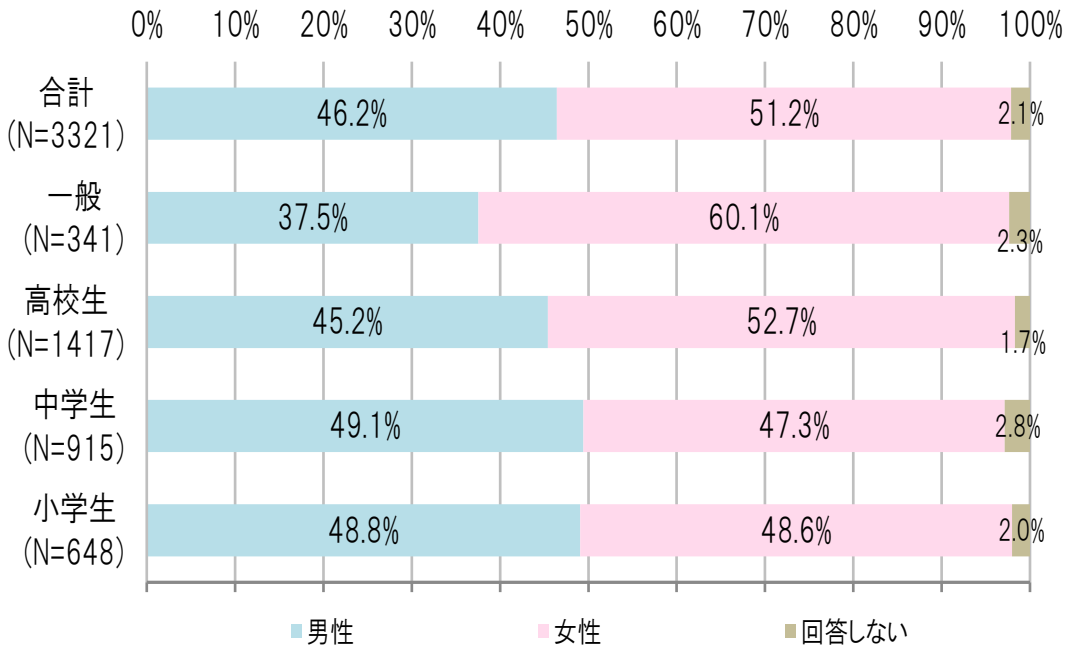
	① とても 満足	② 満足	③ 普通	④ 不満	⑤ とても 不満	⑥ わからない
1. 自転車走行時の安全性						
2. 自転車利用者のマナー						
3. 自転車の駐輪環境						
4. 公共交通との連携						
5. 総合的な自転車利用環境						

アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

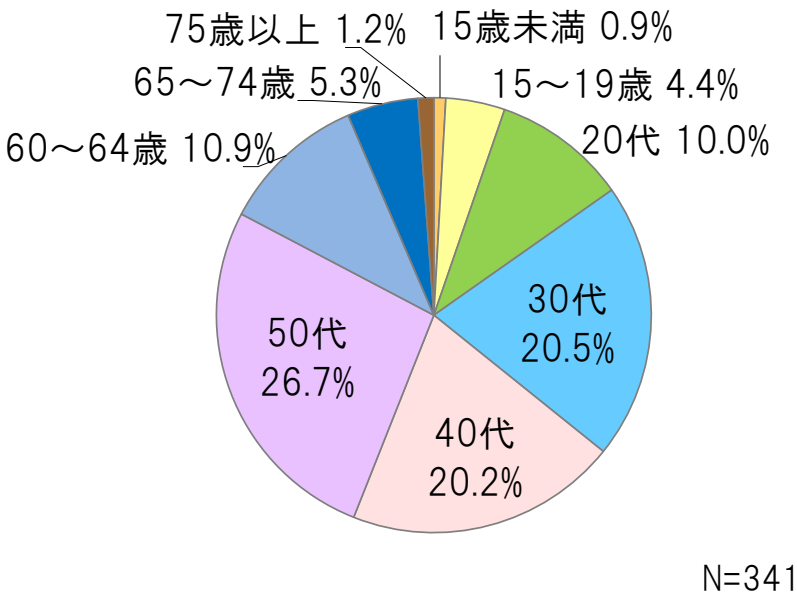
問1:性別(■▲●)

○一般は女性比率が高いが全体としては概ね男女のバランスが取れている。



問2:年代(■)

○一般の年代は５０代が最も多く、３０代と４０代を合わせると約７割を占めている。



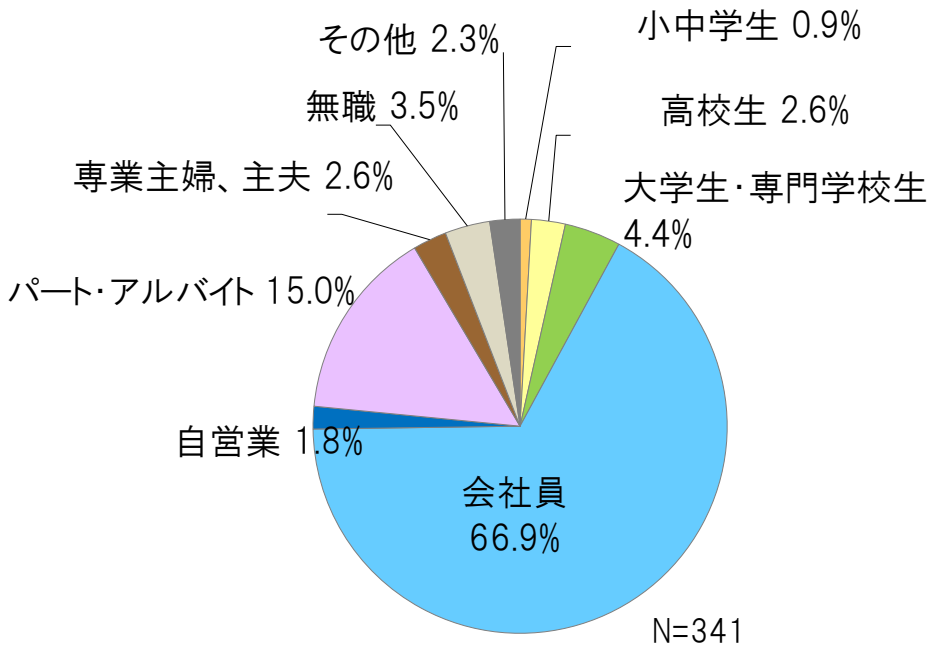
N=341

アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問3:主な職業(■)

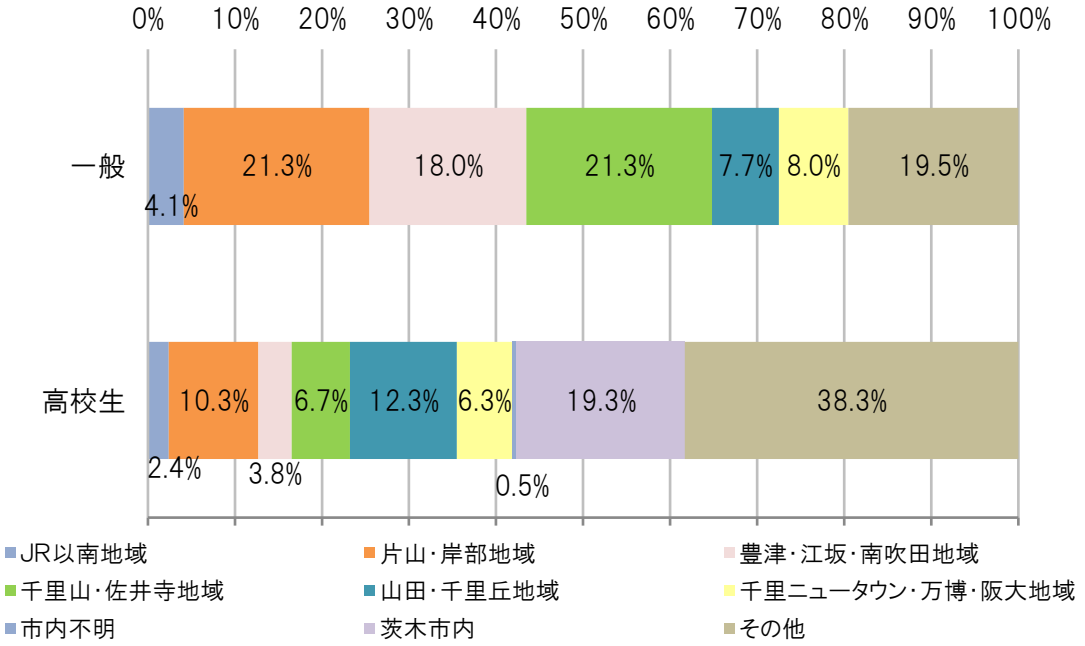
○一般の職業は、「会社員」が７割近くと最も多く、次いで「パート・アルバイト」となっている。



問4:居住地(■▲)

○一般では、「片山・岸部地域」や「江坂・豊津地域」など、鉄道駅周辺や住宅地が混在するエリアからの回答が多い

○高校生では、「茨木市内」「その他」が多い。



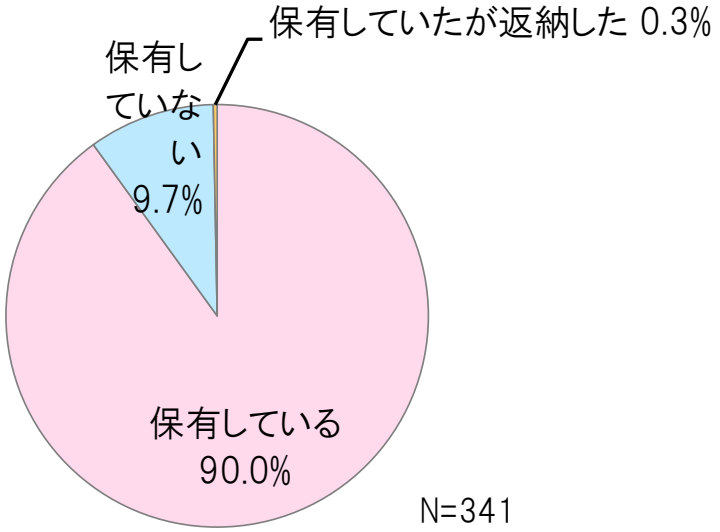
その他	高校生	一般
大阪市内	147	6
豊中市	128	42
箕面市	86	7
摂津市	83	8
その他市外	87	3

アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問5:運転免許証の保有(■)

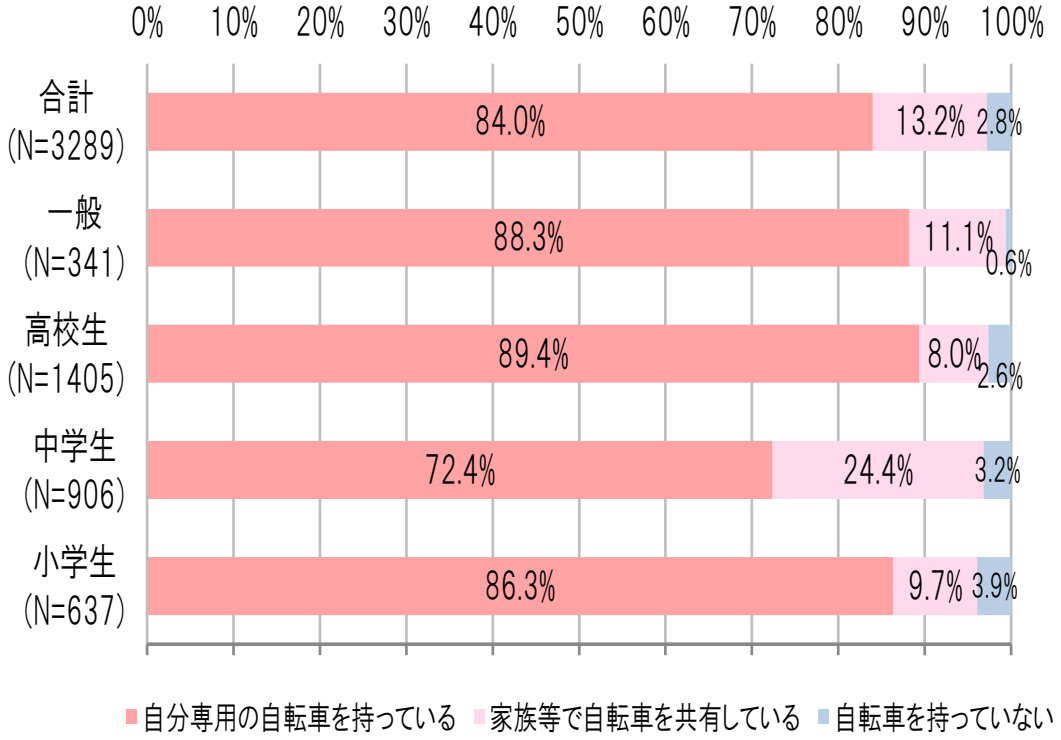
○一般において、９割の人が運転免許証を保有している。



問6:自転車の保有状況(■▲●)

○８～９割の人が自分専用の自転車を保有している。

○自転車を持っていない人は３%程度と非常に少ない。

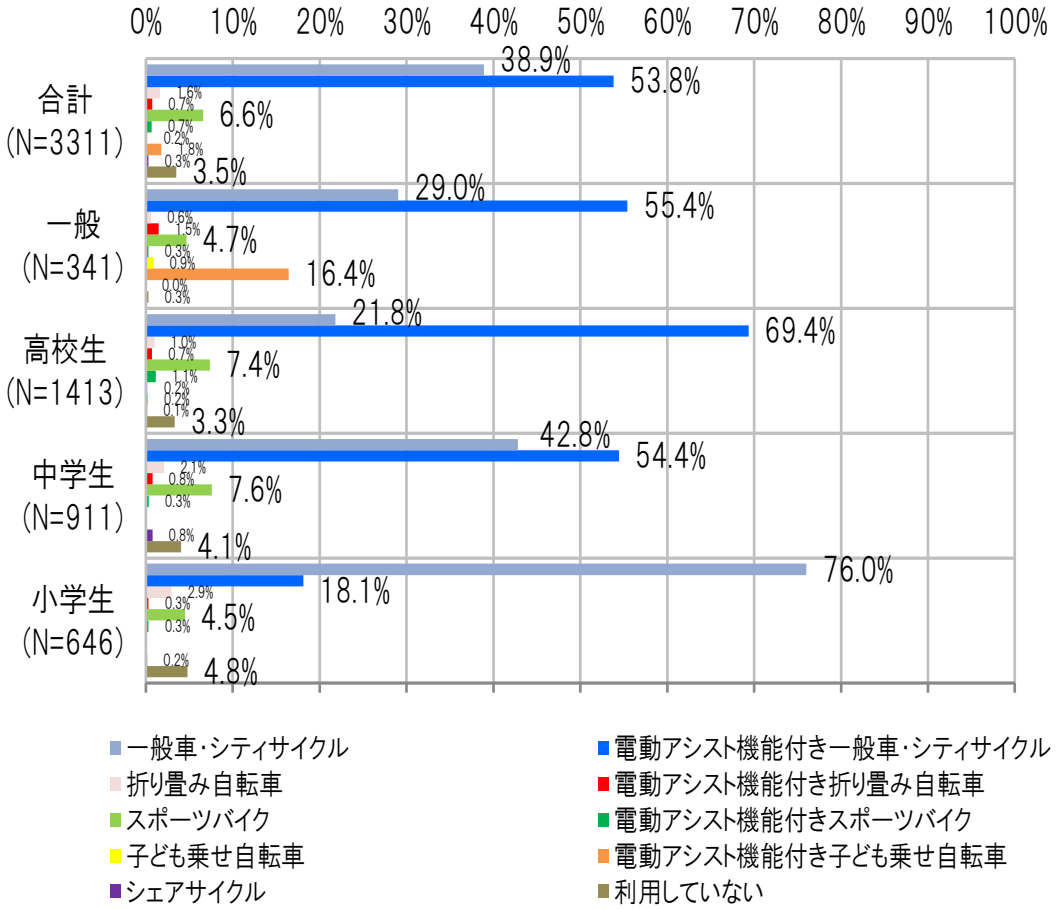


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問7:保有自転車の種類(複数回答)(■▲●)

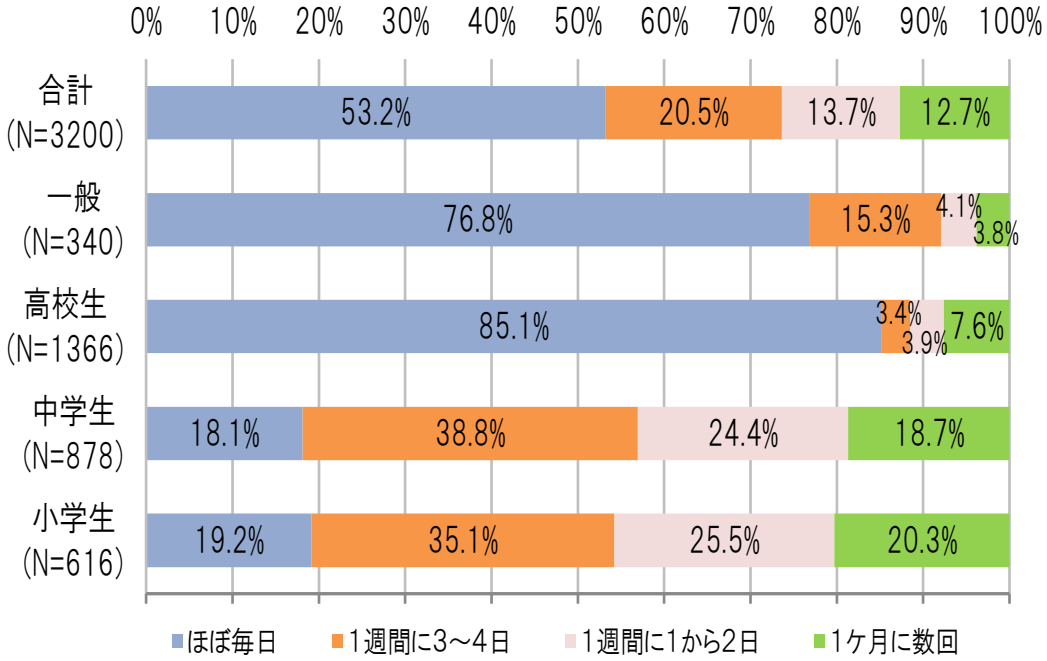
○電動アシスト自転車が最も多く、一般で約５割、高校生では７割を超えている。



問8:自転車の利用頻度(■▲●)

○一般及び高校生は８割がほぼ毎日自転車を利用している。通勤・通学での利用が多いことから利用頻度が高くなっていると考えられる。

○小中学生は週に３、４日以上が５割以上となっている。

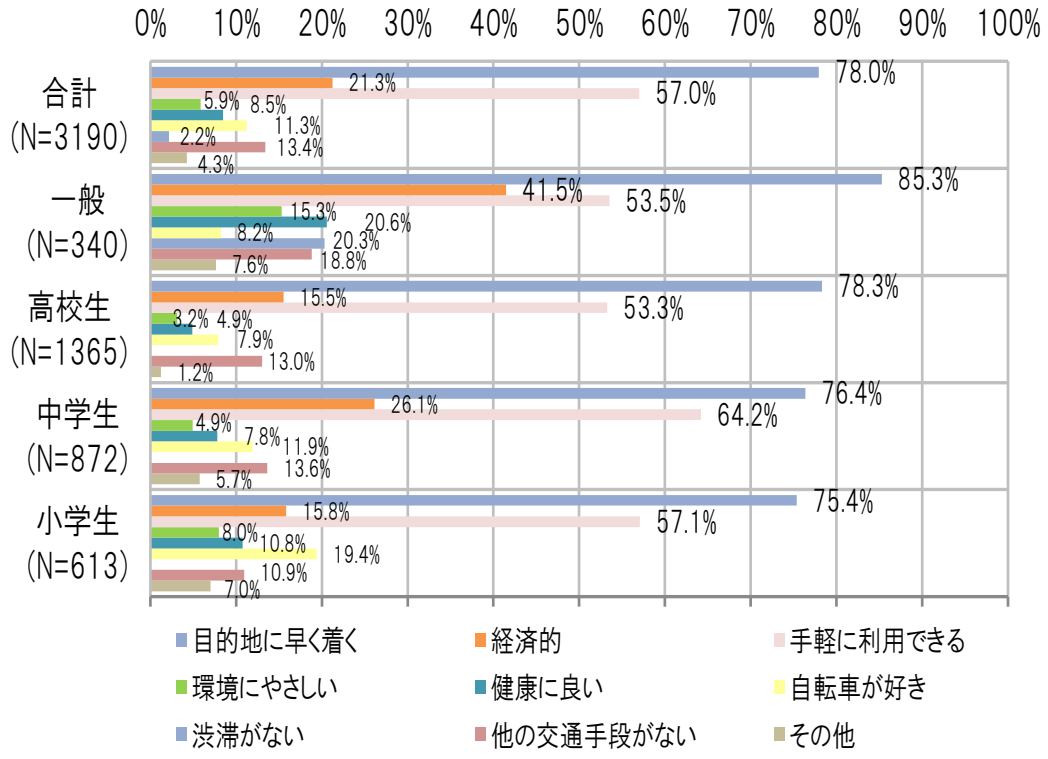


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問9:自転車を利用する理由(複数回答)(■▲●)

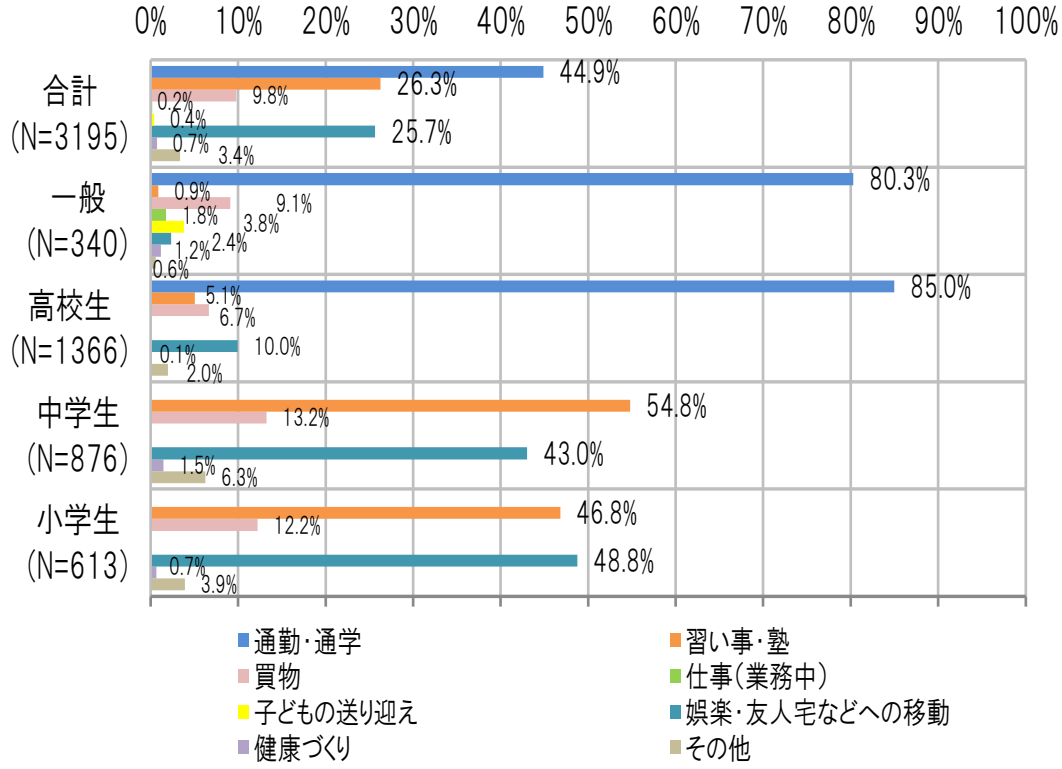
○自転車を利用する理由は、いずれの層においても、「目的地に早く着く」が８割前後で最も多く、次いで「手軽に利用できる」となっており、自転車の使いやすさが支持されている。



問10:自転車を利用する目的(複数回答)(■▲●)

○一般は「通勤」、高校生は「通学」が約８割を占めている。

○小中学生では「習い事・塾」「娯楽・友人宅などへの移動」、が５割を占めている。



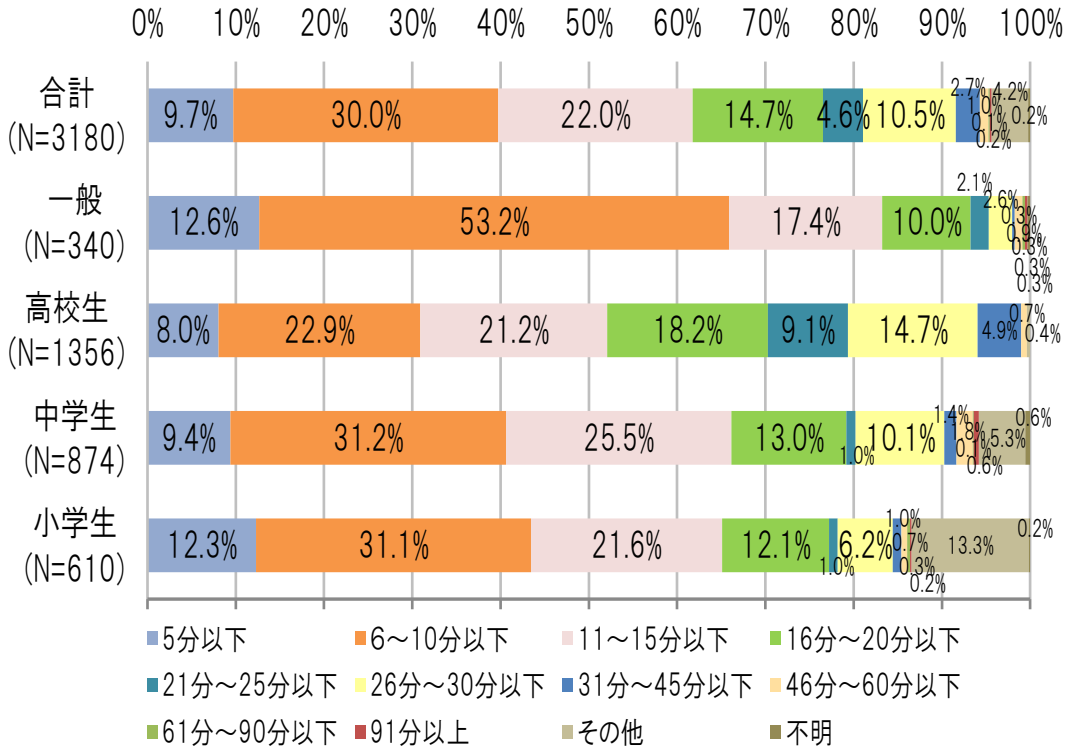
アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問11:目的地までの所要時間(■▲●)

○一般は片道「10分以内（約66%）」かつ「2km以内（約73%）」の非常に短い移動が中心である。

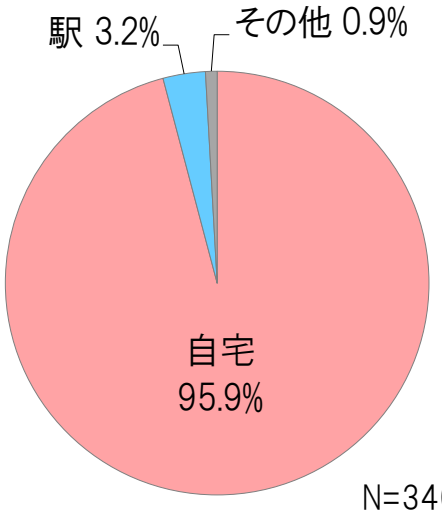
※上記の距離は自転車の平均速度を12km/ｈと設定して算出している



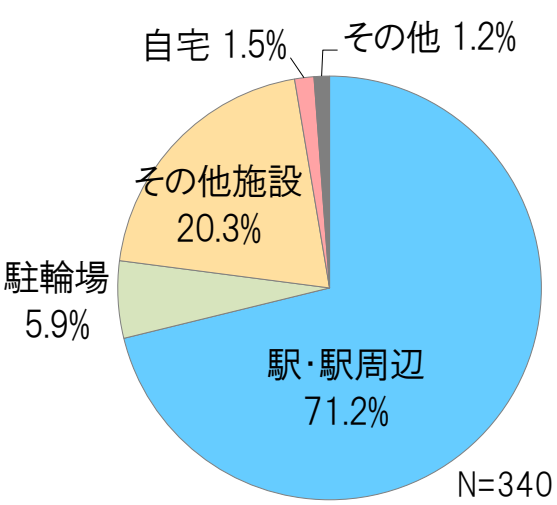
問12:自転車の出発地と目的地(■)

○一般においては、「自宅」と「駅・駅周辺」の移動における利用が約７割と非常に多い。

【出発地】



【目的地】

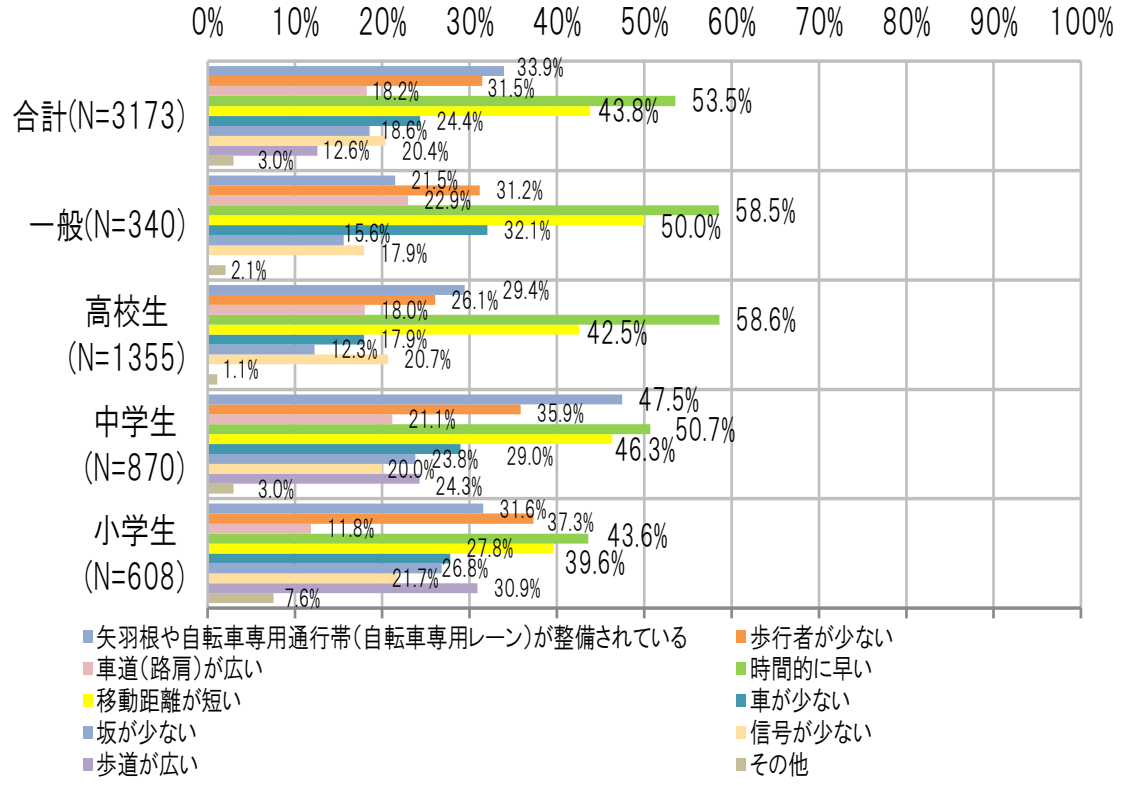


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

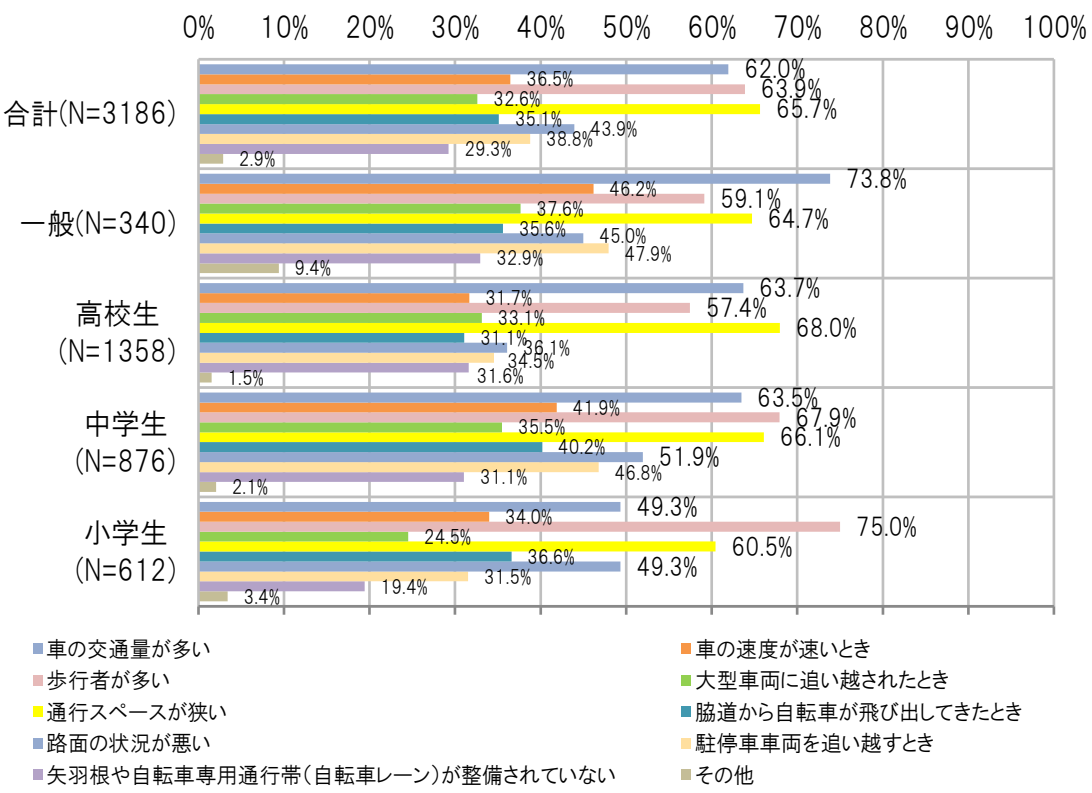
問13:自転車通行ルートの選定要素(複数回答)(■▲●)

○「時間的に早い」が５割前後で最も多く、次いで「移動距離が短い」となっており、効率を重視する傾向が強い。



問14:自転車で通行する際、特に「危険」や「走りにくさ」を感じる時(■▲●)

○いずれの属性においても、「車の交通量が多い」「歩行者が多い」「通行スペースが狭い」が多い。



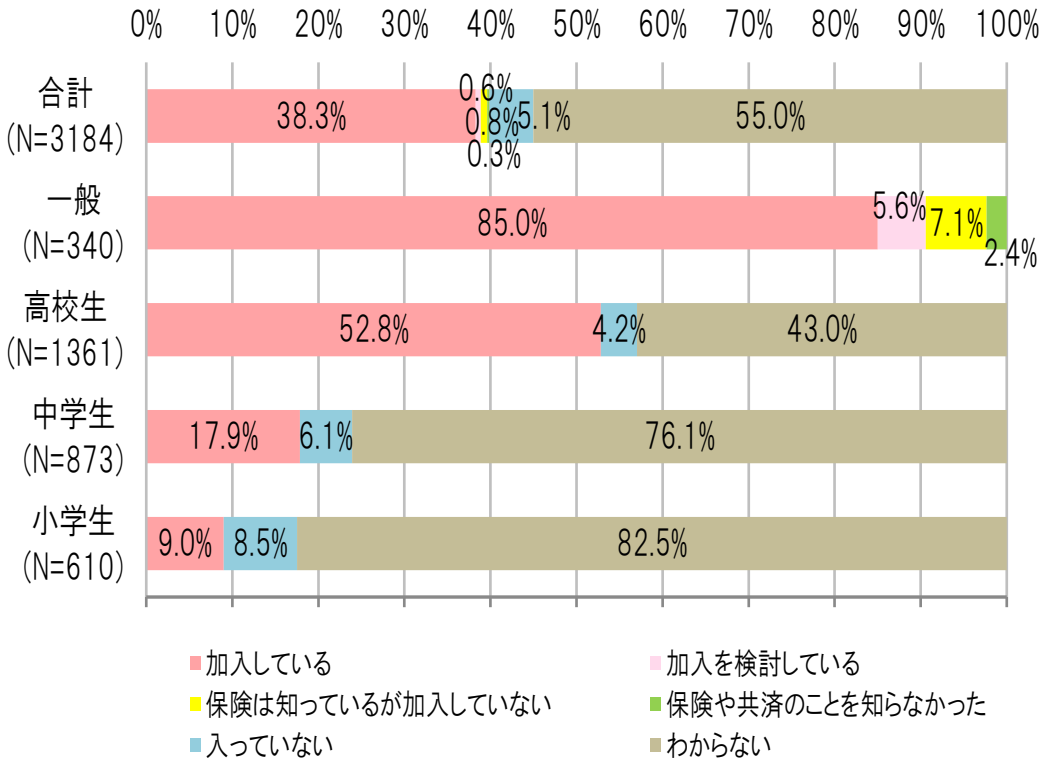
アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問15:自転車保険の加入状況(■▲●)

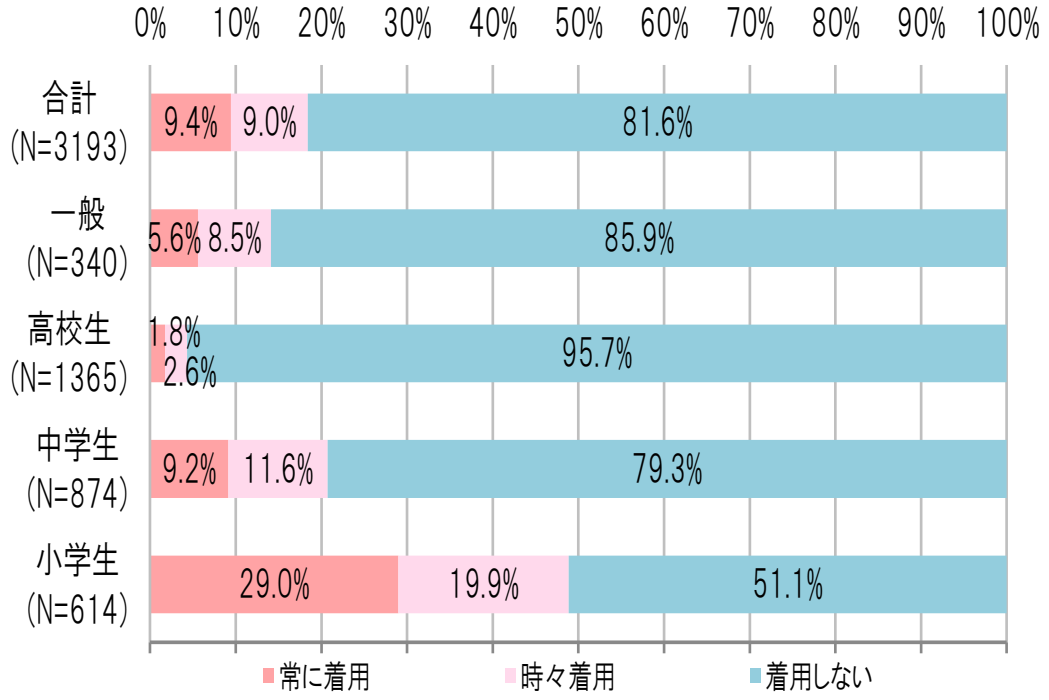
○自転車保険は一般では８５%が加入済と回答している。

○高校生や小中学生では「わからない」が多い。



問16:ヘルメットの着用状況(■▲●)

○常に着用、時々着用をあわせると、小学生は約５割と高いが、中学生は約２割まで減少し、一般で約１５%、高校生になると約５%とかなり少なくなっている。



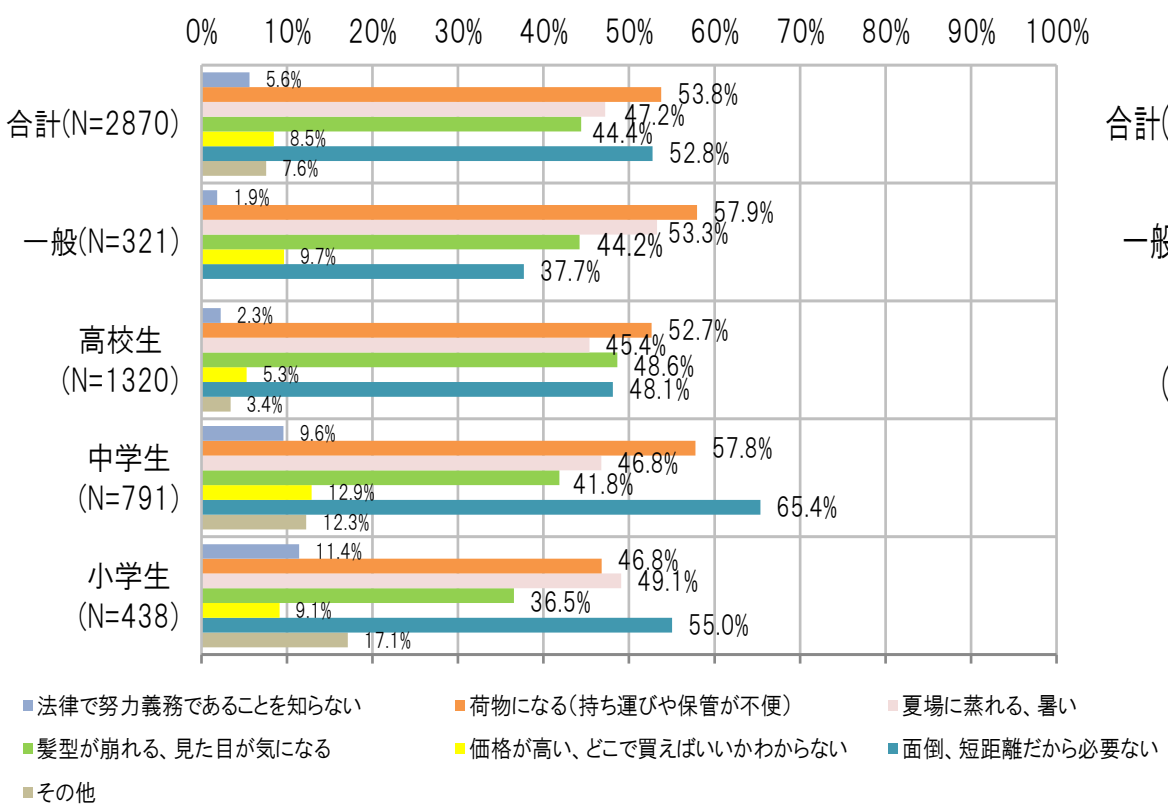
アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問17:ヘルメットを常に着用しない理由(■▲●)

○一般及び高校生は「荷物になる」が最も多く、小中学生では「面倒、短距離だから必要ない」が最も多い。

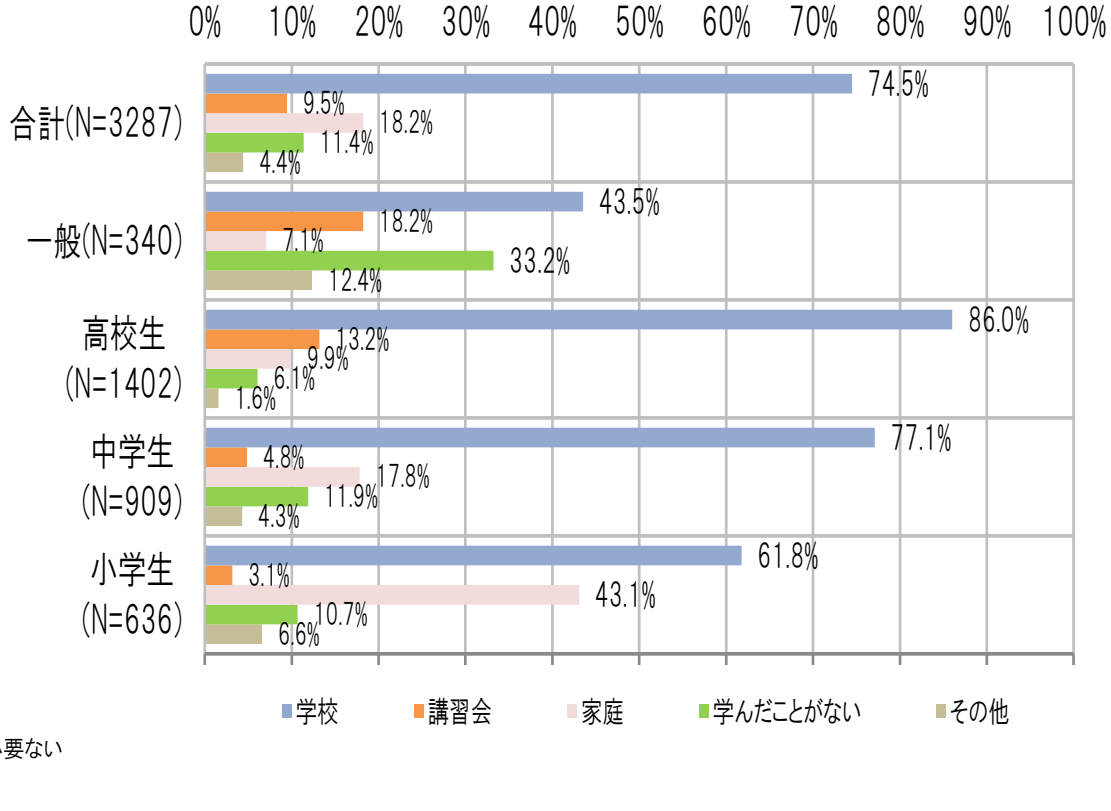
○上記の２つに加えて、「夏場に蒸れる、暑い」「髪型が崩れる、見た目が気になる」の４つが全ての層で多くなっている。



問18:自転車に関するルールの学習(複数回答)(■▲●)

○一般では「学んだことがない」が約３割と多い。

○学生では、「学校で学んだ」が高校生、中学生、小学生の順に多く、通学利用が多い高校ではルールの学習経験者が多い。



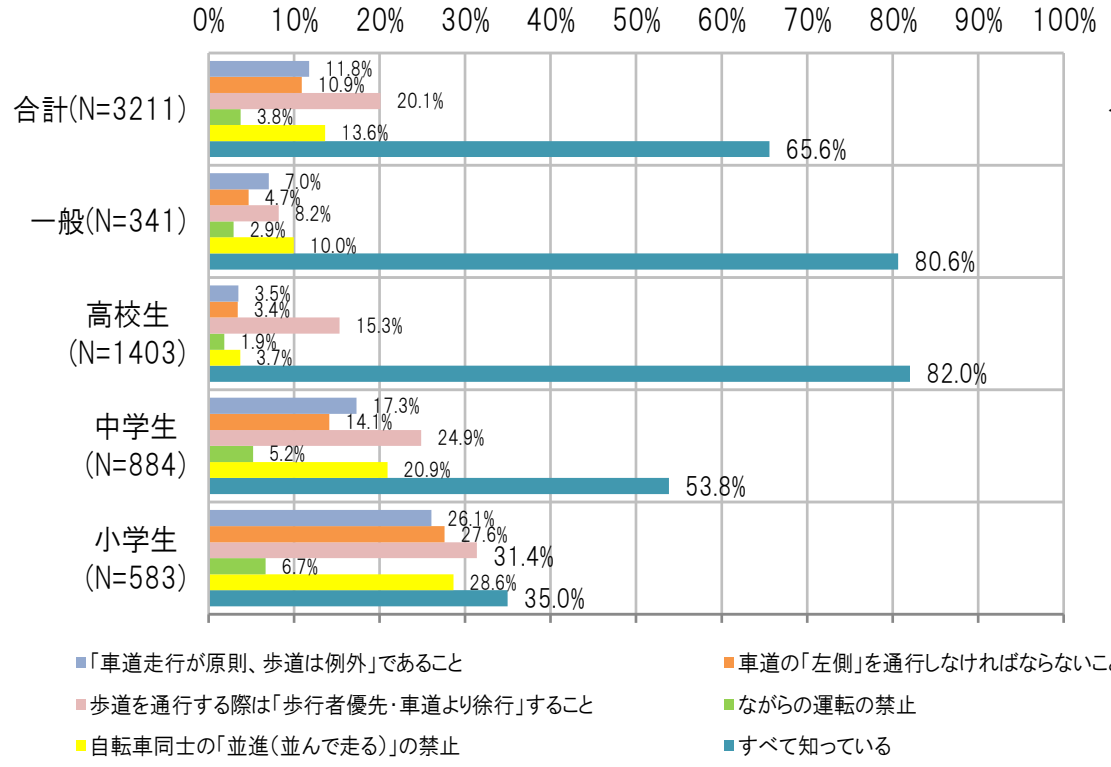
アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問19-1:交通ルールの知識(知らないこと)(■▲●)

○一般及び高校生は「すべて知っている」が約８割と高いが、中学生では約５割、小学生では３割と低い。

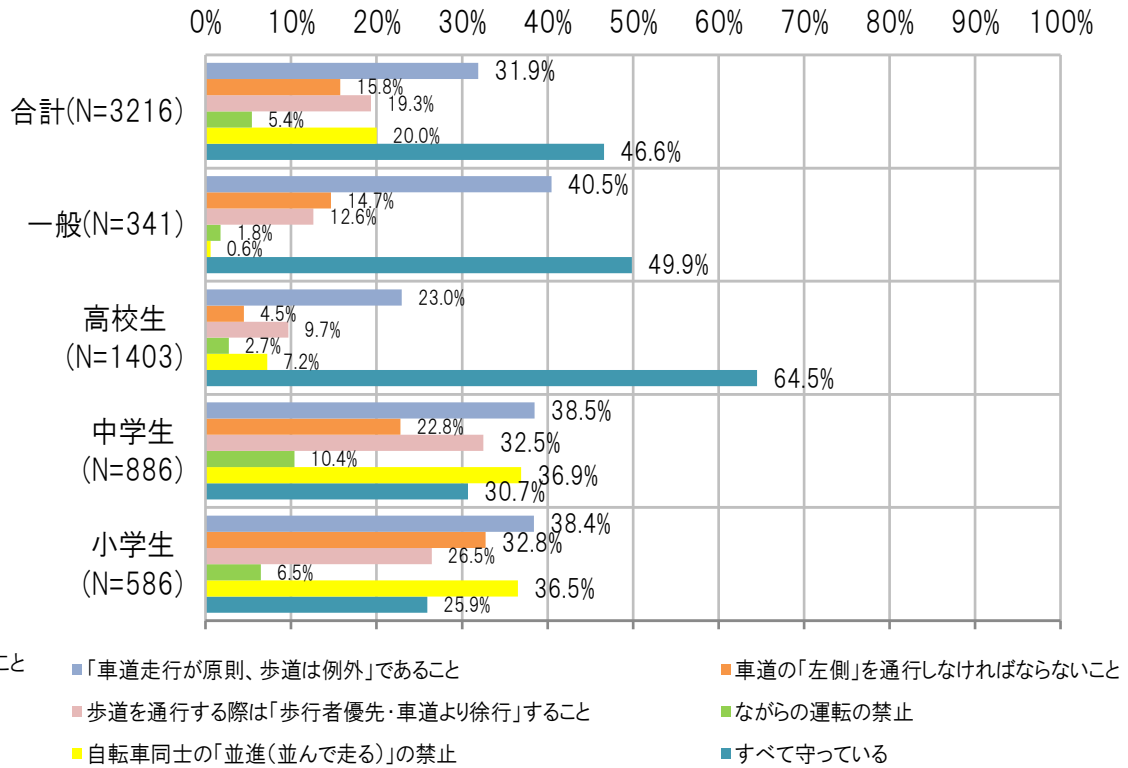
○「歩道を通行する際は「歩行者優先・車道寄りを徐行」すること」が他のルールよりも知られていない。



問19-2:交通ルールの実践(守られていないこと)(■▲●)

○「すべて守っている」は一般で約５割、高校生で約６割だが、小中学生は約３割と低い。

○守られていない項目として全体的に「車道走行」が多く、小中学生では「並進」も多くなっている。

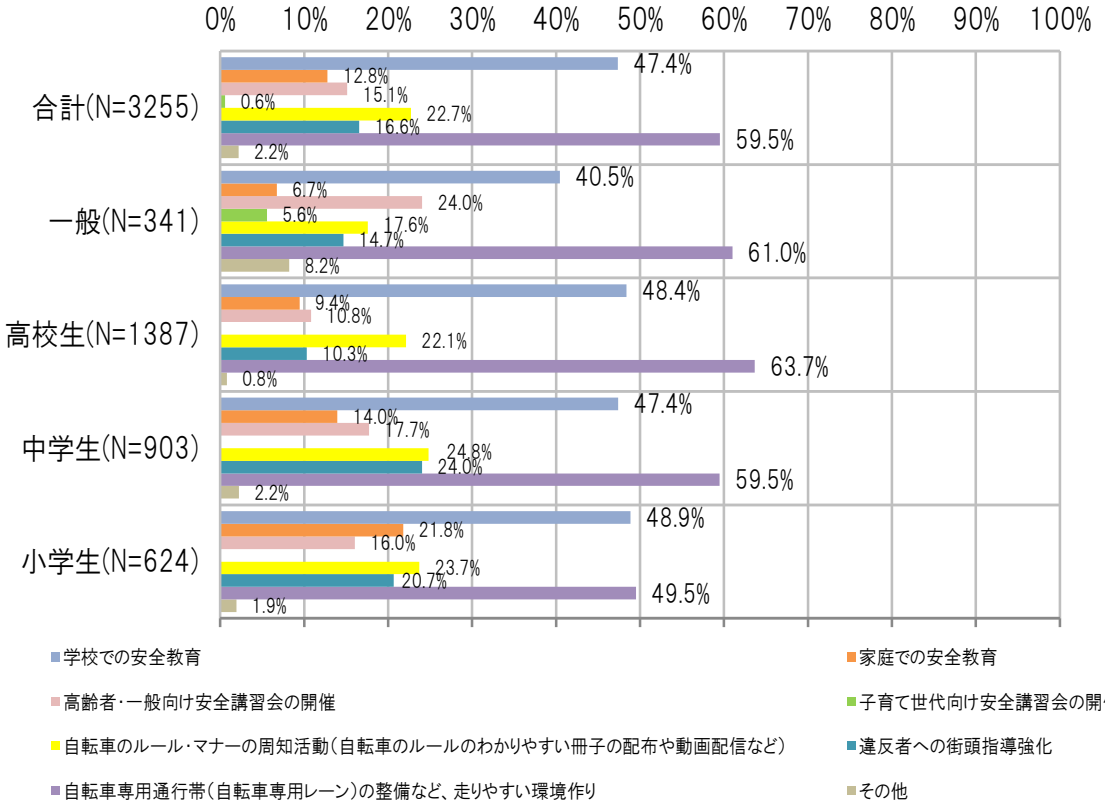


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

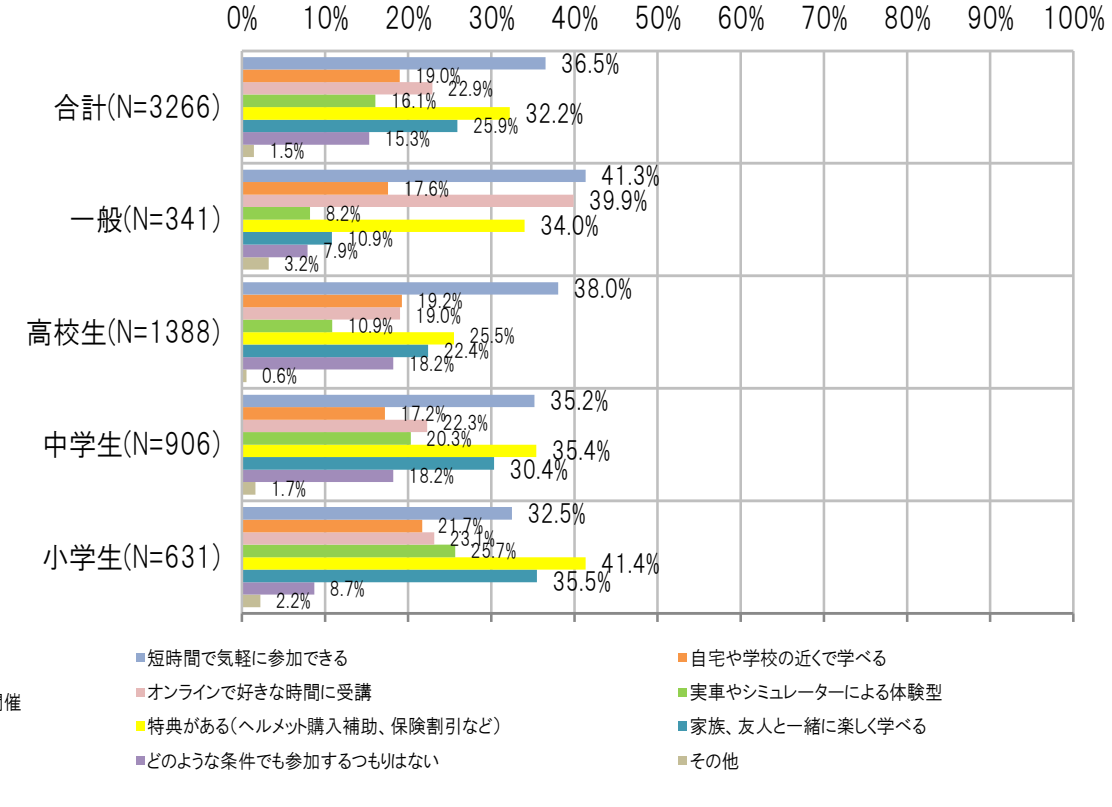
問20:ルール･マナーの意識向上に重要な施策（■▲●）

○いずれの層でも「走りやすい環境づくり」が最も多く、次いで「学校での安全教育」が多い。この２つが他の施策と比べて、突出して多くなっている。



問21:安全講習の参加の条件（■▲●）

○「短時間で気軽に参加できる」がいずれの層でも多いが、それ以外に多いのは、一般では「オンライン」と「特典」、小中高校生では「特典」と「家族、友人と一緒に楽しく学べる」となっている。

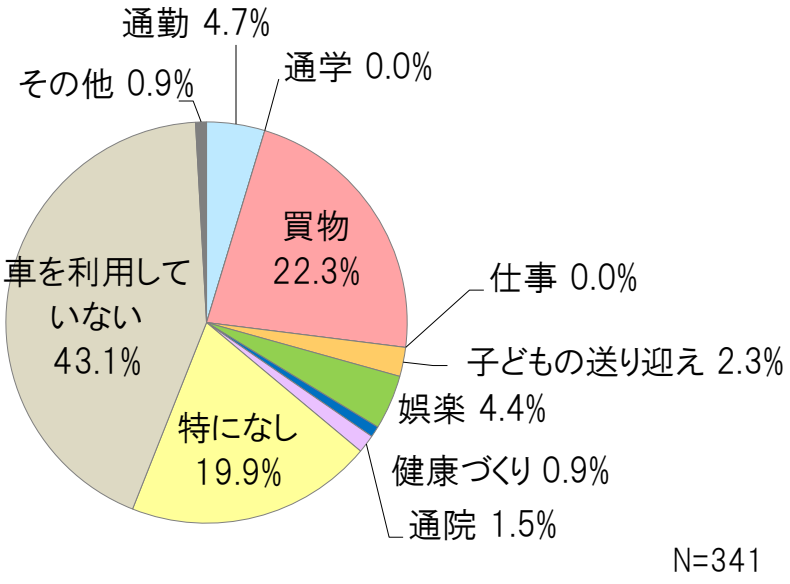


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問22:普段、自動車で移動している目的のうち自転車でも移動できると思う目的(■)

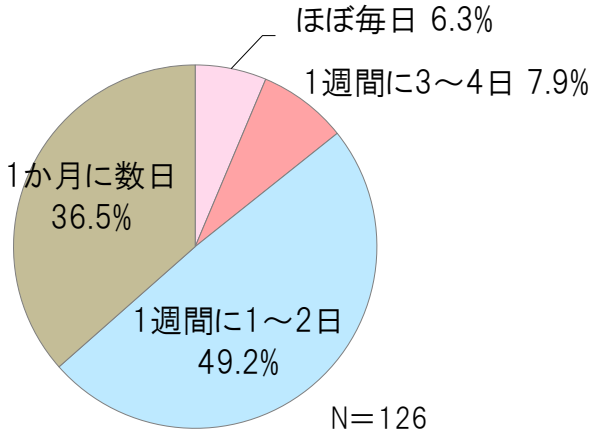
○「車を利用していない」が約４割と多いが、車を利用している中では「買物」が２割超で最も多くなっている。

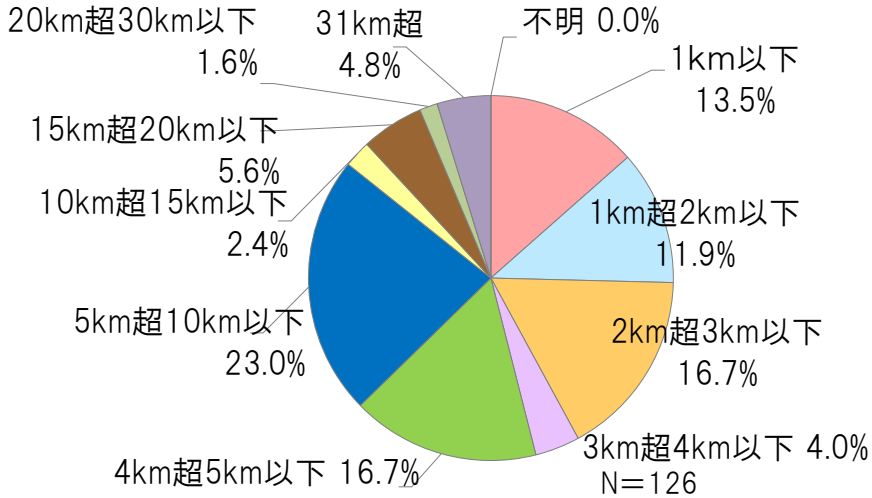


問23:自動車の利用頻度と移動時間(■)

○「１週間に１～２日」以下が約８５％と非常に多く、自動車利用の頻度は少ない。

○利用距離も５ｋｍ未満が約６割と利用距離は短い。



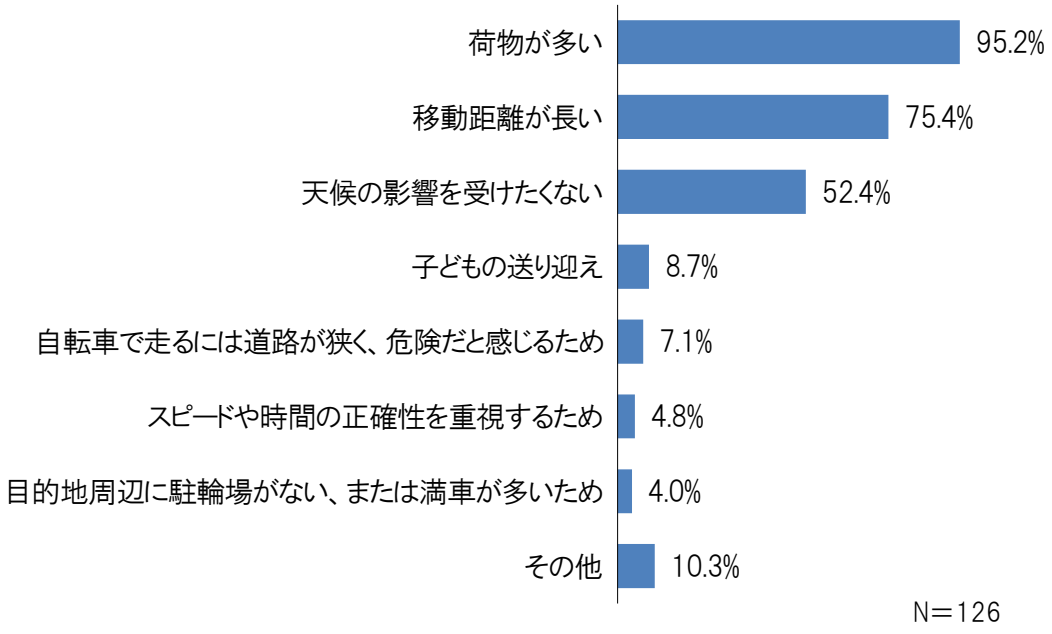


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

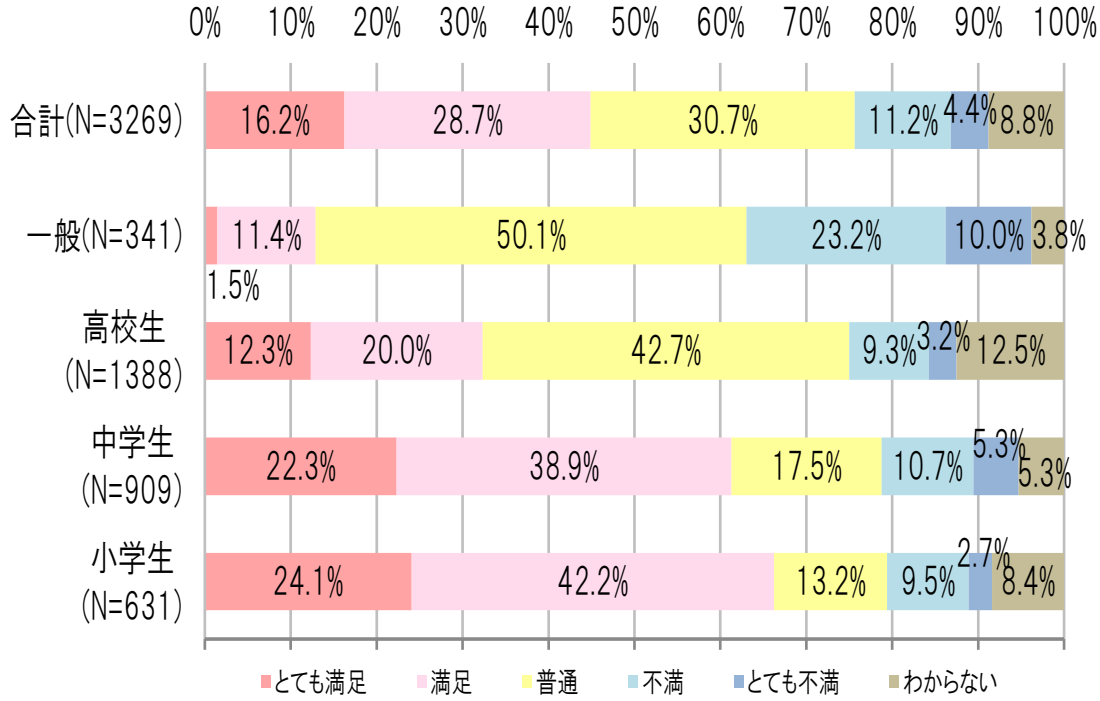
問24:日常、車を利用している主な理由(■)

○「荷物が多い」「移動距離が長い」「天候の影響を受けたくない」の３つが多い。



問25-1:満足度(自転車走行時の安全性)(■▲●)

○「とても満足」「満足」を合わせると、小中学生では約６０%と高い。全年齢層の合計は４５%。

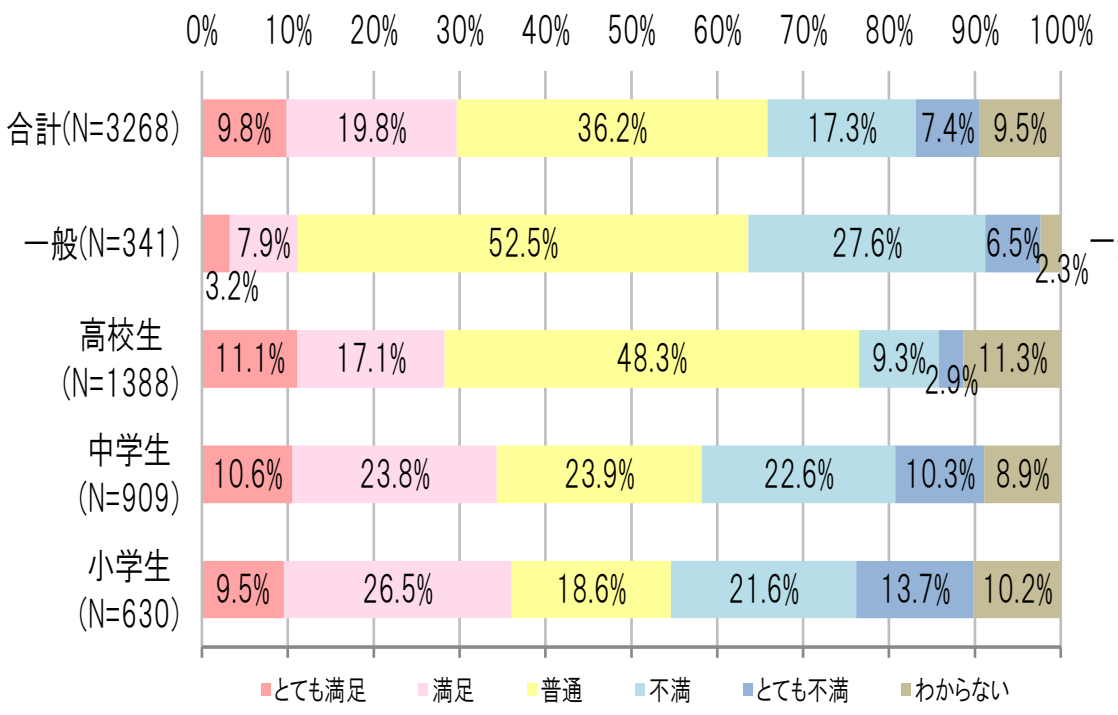


アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

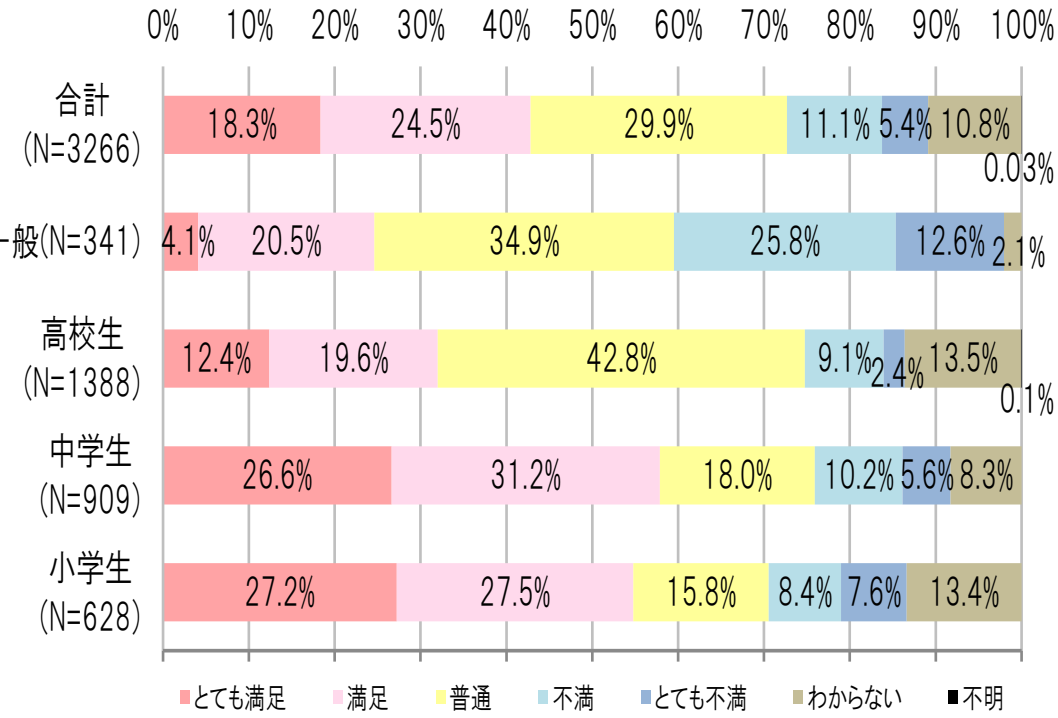
問25-2:満足度(自転車利用者のマナー)(■▲●)

○「とても満足」「満足」を合わせると、小学生が３６％と最も高く、全年齢層の合計は３０％。



問25-3:満足度(自転車の駐輪環境)(■▲●)

○「とても満足」「満足」を合わせると、中学生がでは５８％と最も高く、全年齢層の合計は４３％。



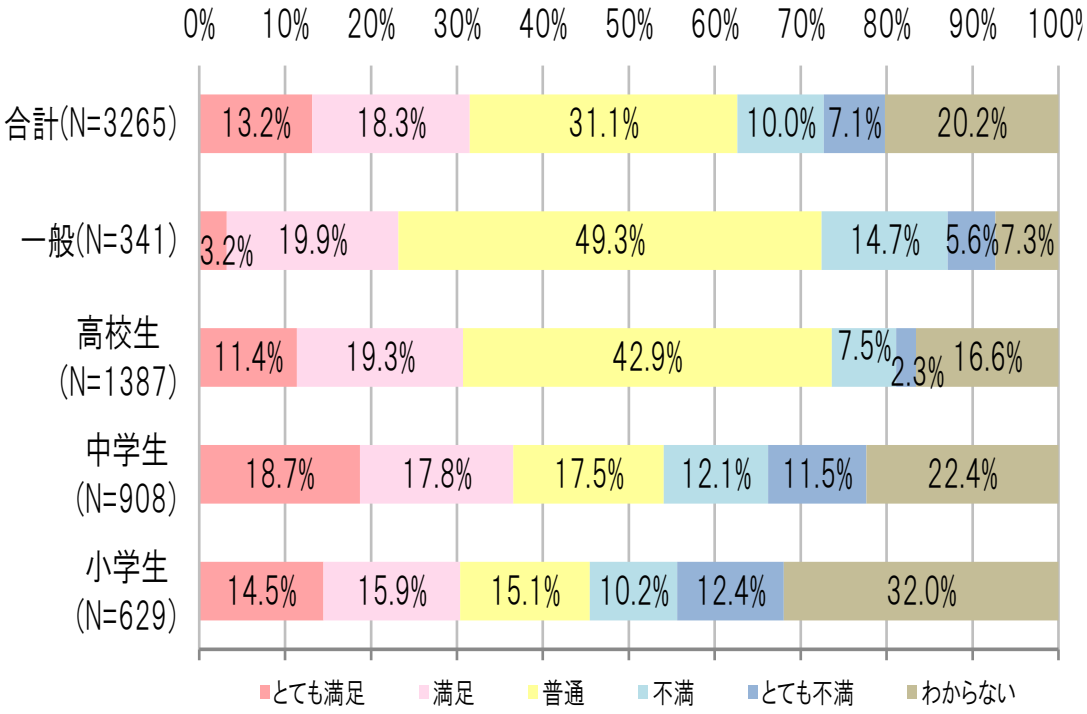
アンケート結果概要

■:一般　▲:高校生　●:小学生

問25-4:満足度(公共交通との連携)(■▲●)

○、「とても満足」「満足」を合わせると、中学生が３６％と最も高く、全年齢層の合計は３１％。

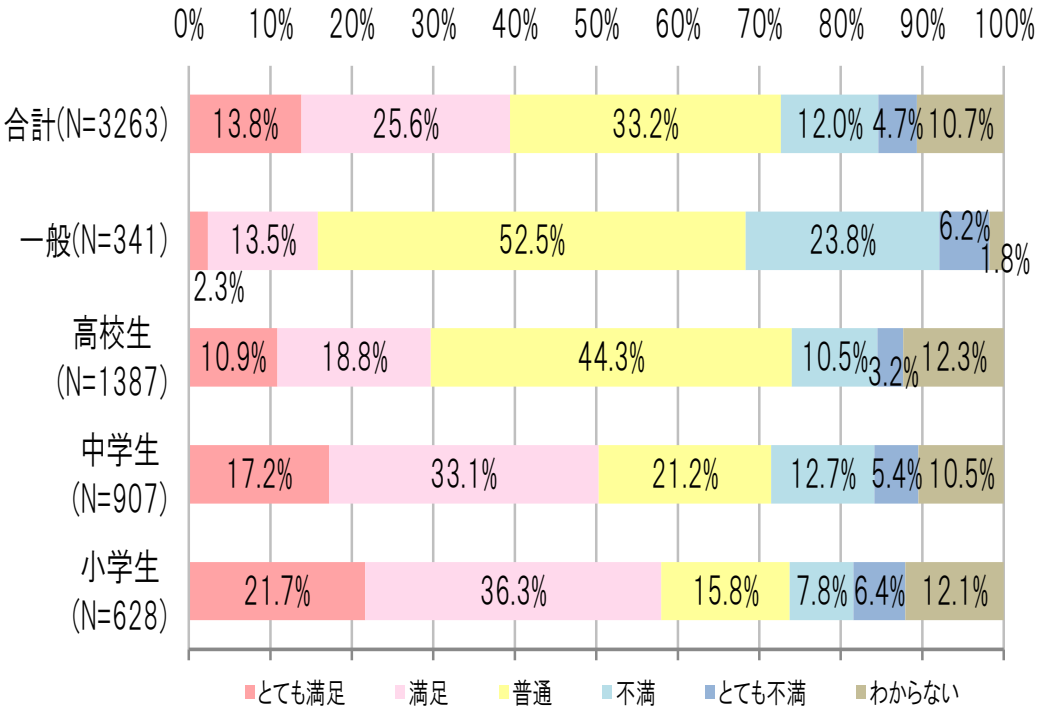
○小学生は「わからない」が多い。



問25-5:満足度(総合的な自転車利用環境)(■▲●)

○「とても満足」「満足」を合わせると、小学生が５８％と最も高く、全年齢層の合計は４０％。

○満足度は総合的に若年層ほど高くなっている。



問26：自転車利用について不便に感じることや改善して欲しいこと（自由記述）（■▲●）

自転車通行空間に関すること

・車道・歩道の道幅が狭くて危険
・路肩の路上駐車が多く走行の妨げになっている
・歩道の段差や凸凹が多く、走行や押し歩きが困難、見通しが悪い場所がある

など

ルール・マナーに関すること

・自転車利用者（特に中高生や若者）の交通ルール違反（逆走、信号無視、スマホ・傘差し運転、２人乗りなど）が多い
・車のドライバー側のマナーも悪く、幅寄せや脅迫的運転
・交通ルールがわかりにくい

など

駐輪場に関すること

・一時利用スペースが狭い・少ない
・駐輪場設備（スロープ、ベルトコンベア、屋根、段差）が使いにくい、高齢者・子供連れに不親切
・駐輪場の料金が高い、割引制度の要望

など

アンケート結果のまとめ

自転車の保有・利用状況

・自転車保有率は自分専用保有が8割超、共有保有含めると97%と高い
・電動アシスト自転車は5割超所有
・週3～4日以上利用者が7割超
・一般・高校生の通勤通学利用は8割超
・移動距離は20分以内(約4km)が8割近く、一般は10分以内(約2km)が6割超
・目的地は駅周辺が約7割

ルール・マナーに関すること

・保険加入率85%と高い
・ヘルメット常時着用率は小学生約3割、中学生約1割、高校生2%、一般6%と低い
・一般の約3割がルールを学んだことがない・交通ルール知識は8割程度だが、実践は約5～6割で乖離あり
・車道走行原則や歩道の歩行者優先・徐行が守られていない
・意識向上には環境整備と学校での安全教育が重要